

候補地		赤レンガ広場 榎下町地内
地積(m <sup>2</sup> )		33,786.98 m <sup>2</sup>
道路アクセス		・国道247号線沿い ・JR踏切と名鉄踏切の間にある。(直線距離650m以内)
公共交通機関	鉄道	・名鉄住吉町駅 約350m
	及び バス	・住吉町5丁目:250m ・清水西町 :350m (共に 岩滑循環(上)線) 1日3本
周辺公共施設		半田警察署、名古屋地方検察庁、半田税務署、愛知県知多総合庁舎、愛知県半田保健所、半田地方合同庁舎、半田拘置所、半田年金事務所
用途地域		・準工業地域
敷地立地状況		・海拔約4mの位置にある。 ・南側国道は東西に高低差が大きい。 ・加木屋一成岩断層にやや近い位置にある。
災害の危険性	直下型地震	・加木屋一成岩断層にやや近い位置にある。 ・液状化の危険性がある。
	海洋型地震	・液状化の危険性がある。 ・海拔約4mの位置にある。
	豪雨・台風	・近接する宮池の溢水や堤防が決壊する恐れがある。
利便性	平常時	・中心市街地に近接している。 ・国や県の機関と比較的近い位置にある。 ・敷地内へは南面からの進入方法のみであり、国道はJRと名鉄の踏み切りに挟まれているため常に混雑している。 ・東方面からは国道から直接入ることができない。 ・名鉄の駅からは近く、バス停からは少し距離がある。(数分程度)
まちづくり		・行政ゾーンの中にあり、かつ、まちづくりの骨格となる地域(都市軸上)に近接している。
コスト		・踏み切りに挟まれた状況を解消するために線路の高架化。 ・敷地周囲の用地買収、社会基盤整備費用。 ・敷地内のボーリング調査、設計のやり直し費用。 ・(社)名古屋ハウジングセンターとの解約金の発生 ・敷地整備費用(既存施設の整理・解体など)
事業期間		・上記項目がクリアになってからの事業着手(設計・施工)となる為、現状より事業期間の延長。(高架化は含まない)